

インフルエンザを予防しましょう

松戸市では今年度、妊婦・子どもと高齢者インフルエンザ予防接種の費用助成を行っています。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え、早めにワクチンを接種しましょう。

Q.なぜ冬にインフルエンザ等の感染症が流行するの？

A.冬は気温・湿度が低下し、空気が乾燥します。感染症を引き起こすウイルスは、低温・低湿（気温16℃以下、湿度40%以下）状態で活動が活発になり、感染力も高まります。また、冬は飲水の間隔も減り、鼻・喉が乾燥し、ウイルスに感染しやすくなります。



Q.インフルエンザはどうやって罹るの？

A.感染している人が咳・くしゃみなどを行うことで空気中にウイルスが飛散します。空気中のウイルスを吸い込んだり、空気中のウイルスが物に付着し、汚染された物を触った手で目・鼻・口などに触れた結果、粘膜を通して体内にウイルスが入り込むことで感染します。



Q.インフルエンザを予防するにはどうすればいいの？

A.ウイルスを体内に取り込まない・免疫力をあげる・ウイルスの多い環境を作らない、避ける・予防接種を受けることで予防できます。



うがい



手洗い



マスク



栄養
バランスの
良い食事



十分な
休息
睡眠



室温
20～25℃
湿度
50～60%



人込みを
避ける



インフルエンザ
の予防接種

Q.インフルエンザの予防接種はいつ頃受ければいいのか？また、効果はどの位もつのか？

A.インフルエンザワクチンは、接種後2週目から抗体が上昇し始め、1ヵ月でピークに達し、その効果は5ヵ月持続します。インフルエンザは例年3～4月ごろまで流行しますので、遅くとも12月中には接種しましょう。



松戸市では、インフルエンザの予防接種費用一部助成をしています

妊婦と生後6か月から小学校2年生の子ども

接種期間 令和3年1月15日まで
(※申請は令和3年2月15日まで)

助成額 1回あたり上限2,000円

助成回数 妊婦：1回

生後6か月から小学校2年生：2回

昭和30年12月31日までに生まれた方で、
接種当日65歳以上の方

接種期間 令和3年1月15日まで

接種費用 1,000円（生活保護受給世帯は無料）

助成回数 1回

保護者の方へ

医療機関では予防接種に際し、感染症対策を行っております。予防接種や乳幼児健診は、お子さまの健やかな成長のため、一番必要な時期に受けていただきたいものです。特に赤ちゃんの予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になる危険性が高まります。お子さまの健康が気になるときだからこそ、**予防接種と乳幼児健診は遅らせず、予定通りに受けましょう。**